

つなぐ



<設立状況(31.4.1) 全41地区中>
 まちづくり協議会 26(28地区)
 まちづくり協議会準備会 2(2地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

Vol. 24



みさけ野 まちづくり寄席



～子どもたちに地区の歴史を継承して～



味酒地区まちづくり協議会



9月にも子ども
 たちによる寄席
 が行われました。



落語だけだはな
 く、狂言にも挑戦
 しています。



2月16日(土) 味酒地区まちづくり協議会の教育文化部主催の「みさけ野寄席」が行われ、会場には40名以上の観客が駆けつけました。

味酒地区まちづくり協議会では、味酒地区の今昔を学んだり、句碑巡りを実施したりするなど、地区の子どもたちや住民のみなさんに、地域の文化や歴史を学ぶ機会をもち、自主的活動につないでいます。落語教室もその一つです。

今回は落語家の「立川こしら師匠」を講師にお迎えし、子どもたちは落語の本格的なノウハウを習得していました。アドバイスを受けた子どもたちは、すぐに自分の落語に生かし、みるみる上達していました。寄席の最後には、立川こしら師匠による落語が一席披露されました。本場の落語に子どもたちは食い入るように見ていましたが、一方会場は、笑いに包まれていました。

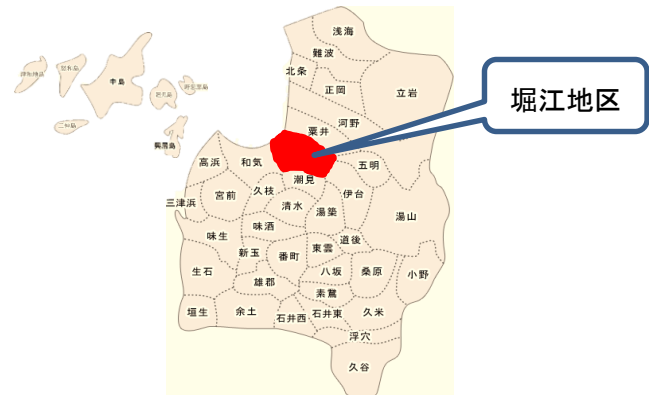
これからは地区内の様々な所で子どもたちによる落語を披露する予定です。

新連載！まち協設立地区 紹介コーナー！

堀江地区まちづくりコミュニティ会議

面積 : 12.91 ㎢
人口 : 11,203 人
世帯数: 4,543 世帯
※H30.3.1 現在

堀江地区は穏やかな堀江湾に面した美しい瀬戸の風景と史跡の点在する山間部や温泉、美術館などがあるエリアです。昔から海の重要な拠点として、港の文化が息づいています。現在では、自然や歴史、文化などを活かした活動が行われ、活気があふれています。



地区の見どころ



◎まつやま・ほりえ海の駅「うみてらす」

「うみてらす」は全国で150番目に認定された海の駅です。ここでは、船の給水・給電設備やトイレなども備えられ、誰もが気軽に立ち寄れる休憩所になっています。屋上の展望デッキからは瀬戸内海や海に沈む美しい夕日を見ることができます。

◎堀江海岸

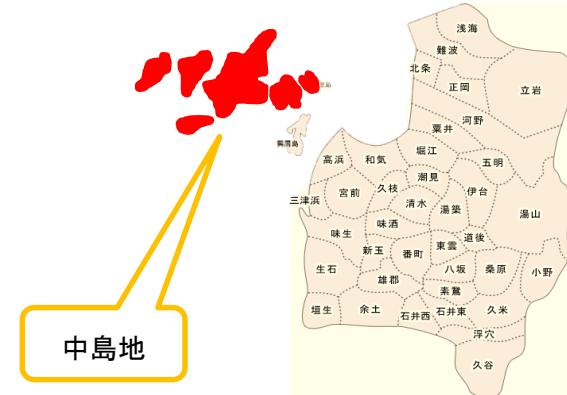
整備された砂浜が続き、夏には海水浴客で賑わいます。晴れた日には瀬戸内の島々を望む美しい景色が広がる砂浜を散策して、穏やかな時間を過ごすことができます。また、ルールを守れば花火をすることも可能です。



中島地区まちづくり協議会

面積 : 44.75 ㎢
人口 : 3,359 人
世帯数: 1,739 世帯
※H31.3.1 現在

中島地区は島のほとんどが国立公園に含まれており、青く澄んだ海と多島美は四季折々にさまざまな景色を楽しむことができます。温暖な気候や自然条件に恵まれているため、かんきつ栽培が盛んで、中島みかんは全国的にも有名です。



中島地

地区の見どころ



◎桑名神社

総ケヤキ造りにかご彫りが施され、神社彫刻としては県下随一と言われています。

また、栗井地区は室町時代から海運業が盛んで、瀬戸内各地の間屋から貴重な絵馬が多数飾られています。

◎トライアスロン中島大会

毎年8月に姫が浜ビーチで開催される全国的に有名なトライアスロン大会です。

約500人の選手が参加し、有志が島外からの出場選手を自宅に泊めるなど、当日は島中が一丸となって大会を盛り上げています。



活動内容の一例



◎活動の情報発信

広報誌の発行、ホームページやフェイスブックの管理を行っています。

ホームページでは、堀江地区まちづくりコミュニティ会議の活動だけでなく、地区内で活動しているさまざまな団体の情報も発信しています。

堀江地区のイベントが気になる方は、是非一度ご覧ください。

◎図書フェスティバル

住民に読書の楽しみを啓発するため、毎年図書フェスティバルを開催しています。

会場では、地域ボランティアによる読み聞かせや図書室の開放、古本市を行っています。



【フェイスブック】



【広報誌】



活動内容の一例



◎郷土料理教室の開催

料理の得意な高齢者が講師となり、若い女性を対象として郷土料理を伝える教室が開催されました。こうした活動を通じ、若い世代に対して食文化の継承が図られています。

料理を作り終えた後は、参加者みんなで試食会を行います。



◎プレーパーク事業

中島みらいクラブを中心に、高齢者クラブや松山北高校中島分校の生徒と協力し、さまざまな活動を行っています。今年度は流しそうめんや釣り、キャンプ体験を開催し、ほかにも、自家製ピザ窯を作成してピザ作り体験を行いました。





潮見地区まちづくり協議会では、かかしを作って地区をにぎやかにしよう、と発案があり、3年前からかかし作りに取り組んでいます。徳島東祖谷の「かかしの里」を訪問し、実際にかかし作りの指導を受け、その翌年かかしプロジェクトを発足しました。現在、約50体のかかしが誕生しています。

このかかし達は、地区のお祭りなど、地域イベントを始め、施設や学校でも活躍し、見る人を楽しませています。中でも地区内をランナーが駆け抜ける愛媛マラソンでは、約35体ものかかしが沿道を盛り上げました。

潮見地区まちづくり協議会では、今後も様々な活動に取り組んで地域づくりを進めていきます。



たくさんのかかし達がランナーたちを見守っています
え
見ているだけで元気をもらえます！

事務員連絡会を開催しました！！

事務連絡会の内容の復習と各地区の事務員同士の交流を目的とした「事務員連絡会」を初めて開催しました。

前半では、事務連絡会で配布した「運用の手引き」を用いながら、各自の疑問点を解消しました。後半はグループ形式で交流会を行いました。各地区によって事務の内容が異なっているようで、新たな発見もあったようでした。意見交換では、各地区での仕事内容や事務員ならではの悩みを相談し合うなど、活発に意見交換がされていました。

今回の事務員連絡会を機に、各地区の事務員同士の交流が促進されることを期待しています。



手引きの説明では、今回から掲載している会計についての質問が多かったです。

交流会では、3グループに分かれて、活発な話し合いが行われていました。

第22回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します

味酒地区まちづくり協議会

教育文化部長

土居 貴美さん



※経歴・趣味※

・小中学校校長
・松山市教育長
・公民館長
○趣味：俳句、琴、登山

今回の表紙を飾った味酒地区まちづくり協議会で活躍されている土居貴美さんを紹介します。

【味酒地区はどのようなところですか？】

味酒地区は、江戸時代から明治時代にかけて、城下町松山の中心として大変栄えた町で、特に萱町商店街は、まつやまの人々の生活を支えていました。今でも、その頃が忍ばれる風情が残っています。神社仏閣も多く、現在も歴史的な行事が行われています。

また、栗田樽堂の建てた「庚申庵」を有し、ここを拠点とした文学活動も盛んな地域です。

【まち協でどのような活動に取り組まれていますか？】

味酒地区に残る歴史的財産を発掘し、形としてまとめ、人々の地域への関心を深めるとともに、住民のみなさんの主体的な活動の基盤づくりとしています。また、表現活動（落語・狂言・自作紙芝居）を実施し、人々が楽しく学ぶ場や交流の場、絆づくりの場としています。

【まち協で活動して良かったことを教えてください！】

味酒地区の特色や歴史等を自分たちで調べたり、冊子や紙芝居の形にまとめたりする活動を通して、人々の地域理解や郷土愛を一層深めることができました。また、これまで積み重ねてきた諸活動を通して、老若男女の相互理解や信頼関係が深くなってきたことは大変喜ばしいことです。

【今後の目標や抱負を教えてください！】

今後は、これまで作成した各種資料を活用した「句碑巡り」「味酒野探訪」「狂言・落語」「紙芝居」など、地域各所に出向く活動実践の年にしたいです。